

令和6年度 QMS-H研究会 成果報告シンポジウム

# 医療QMSの維持・継承、 そして普及へ

対面/  
オンライン  
同時開催

今年度の研究・取り組み成果をご報告します

- QMS-H研究会は、工学系研究者と病院との共同研究により、「QMSアプローチ」による医療の質・安全の向上をめざしてきました
- 各参加病院のQMS活動における重点課題や共同研究テーマを推進してきましたので、その成果をご報告します
- 今年度の特別講演では、医療法人社団東山会 理事長の小川聡子氏に、医療QMSの実践事例をお話いただきます
- 各病院が創意工夫して構築している医療QMSを共有しあい、さらなる医療界への普及と、次代への指針創出をめざします

特別講演

小川 聡子 氏

医療法人社団東山会  
調布東山病院 理事長

「品質管理（方針管理と日常管理）  
一顧客視点の仕事の見える化  
（PFC）は人を動かすー」

日時

2025年 3月8日(土)  
9:45～17:10

場所

対面  
早稲田大学西早稲田キャンパス  
63号館2階03, 04, 05会議室

オンライン  
Zoom（URLは後日ご案内）

参加費

無料（入退室自由）

申込方法

専用フォームからお申し込みください

<https://forms.office.com/r/2gKJ2Cu9us>

※本フォームご送信後、受付完了メールを  
自動配信します

締切

2025年2月28日(金)



午前の部

1. はじめに
2. 参加病院からの重点課題テーマの成果報告
3. 共同研究グループの成果発表①  
（総合評価指標グループ）

午後の部

4. 特別講演
5. 共同研究グループの成果発表②  
（維持継承グループ）
6. 学生による病院との共同研究  
（オンライン配信なし）
7. おわりに

QMS-H研究会代表：  
棟近 雅彦（早稲田大学 教授）